

■ 留萌地域ナマコセミナーの開催について

北海道開発局 留萌開発建設部 築港課

平成 28 年 12 月 16 日(金)、苫前町において、ナマコをテーマとした留萌開発建設部地域づくりセミナーを開催しました。本セミナーは、今年度からスタートした「新たな北海道総合開発計画」において、戦略的産業である「食」の「生産空間」を担う地方部の環境づくり支援の一つとして企画したもので、管内の市町村や漁業協同組合関係者約 70 名の参加がありました。

テーマであるナマコは中国料理の高級食材として用いられていて、留萌管内の漁業生産額第 3 位を占めるまでに成長し、サケ、ホタテに次ぐ、第 3 番目の栽培漁業として期待されています。しかしながら、近年、資源量の減少が懸念されており、昨今は漁獲枠に達せず漁業が終了することもあるため、管内の漁業協同組合では、ナマコの資源拡大に向けた取組が進められています。

そこで、本セミナーでは、ナマコ増養殖に関して、東海大学海洋生物学科教授櫻井泉氏から「マナマコの資源増大に向けた増養殖研究への取り組み」について、(株)マルハニチロ上ノ国海産代表加藤卓也氏から「種苗生産に関する最近の話題」について、(株)西村組山田俊郎氏から「空気ポケットフェンスを用いたマナマコ中間育成施設の開発」について、ご講演をいただきました。また、講演に続いて、各漁協からナマコ種苗生産や資源管理に関する取組の発表があり、意見交換を行いました。

開催後のアンケートでは、今後の開催を期待する意見のほか、産学官や各地区の取組の連携が重要であるとの意見が数多くありました。このような意見を踏まえて、次年度以降も留萌地域ナマコセミナーを継続し、生産空間の活性化を支援する考えです。



櫻井 泉氏



加藤 卓也氏



山田 俊郎氏



セミナー講演の様子



意見交換の様子